

令和4年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

地 理

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

— 注 意 事 項 —

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから15ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 高等学校における地理教育について、以下の(1)、(2)の設問に答えなさい。

(1) 次の文章は、「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)の「地理総合」からの一部抜粋である。これについて、以下の①、②に答えよ。

1 目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的にしたり、それらを基にしたりする力を養う。

2 内容

A 地図や地理情報システムで捉える現代世界

B 国際理解と国際協力

C な地域づくりと私たち

① 文中の空欄～に当てはまる語句をそれぞれ答えよ。

② 下線部について、学習指導要領では「(1)生活文化の多様性と国際理解」の項目で身に付けさせたい知識として「世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解すること。」を掲げている。このことを踏まえつつ、中学校社会科地理的分野において州ごとに「世界の諸地域」を学習していることに留意して、地理総合においてどのような授業を行うと良いか説明せよ。

(2) 生徒用に一人一台のノート型パソコンと教室のWi-Fi環境が整備されている場合、地理の授業において、生徒にどのような学習活動をさせることができるか、活用例を2つ、それぞれ単元名とパソコンの活用方法を明示して説明せよ。

2 地理情報と地図、身近な防災について、以下の(1)～(3)の設問に答えなさい。

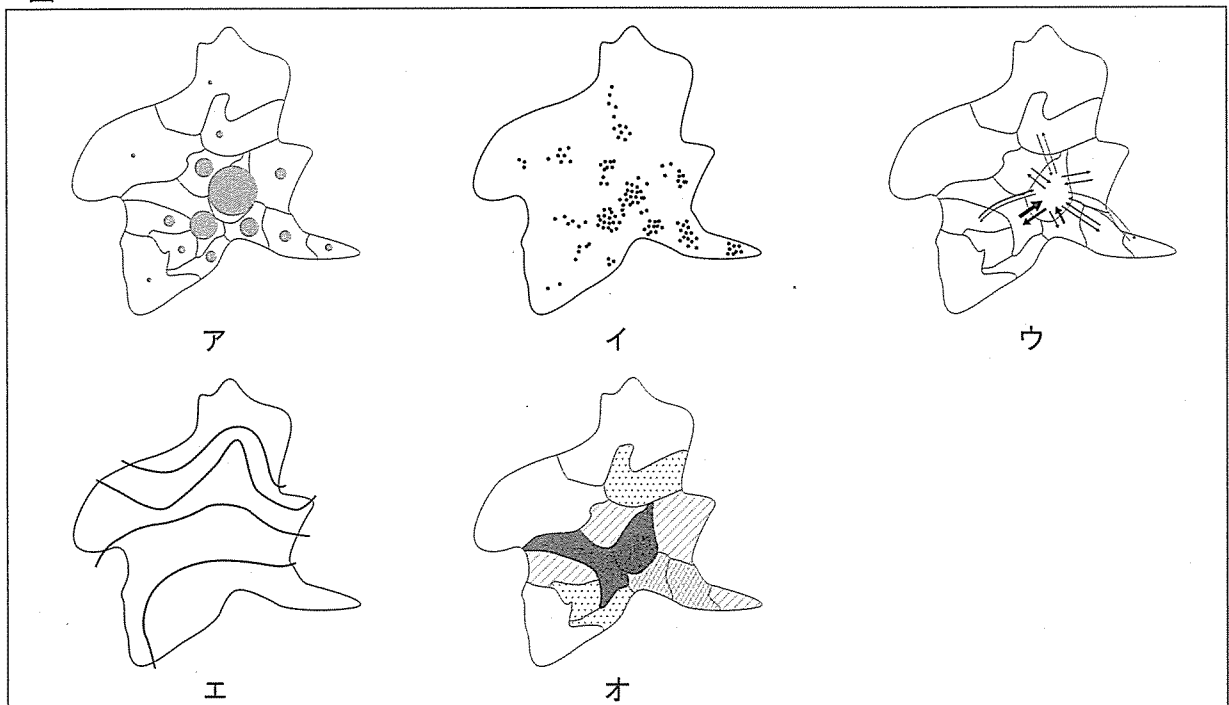
(1) 次の表1は2015年の国勢調査から前橋市とその他群馬県内の市町村の人口に関する数値をまとめたものの一部である。また図1は、様々な統計地図のモデルを示したものである。これらに関して、以下の①～③に答えよ。

表1

	市町村別人口(人)	前橋市に通勤・通学している人(人)	前橋市から通勤・通学している人(人)
前橋市	336,154	123,930	123,930
高崎市	370,884	21,201	17,622
桐生市	114,714	2,859	2,903
伊勢崎市	208,814	11,184	9,830
太田市	219,807	2,255	2,380
沼田市	48,676	989	472
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・

国勢調査により作成。

図1



※出題の都合上、凡例は省略している。

- ① 国勢調査を実施している省庁の名称を答えよ。
- ② 図1中のア～オの統計地図の名称をそれぞれ答えよ。
- ③ 表1を基に前橋市の流入・流出人口を表す地図を作成する場合、どの表現方法を用いるのが適切か、図1中のア～オのうちから一つ選び記号で答えよ。

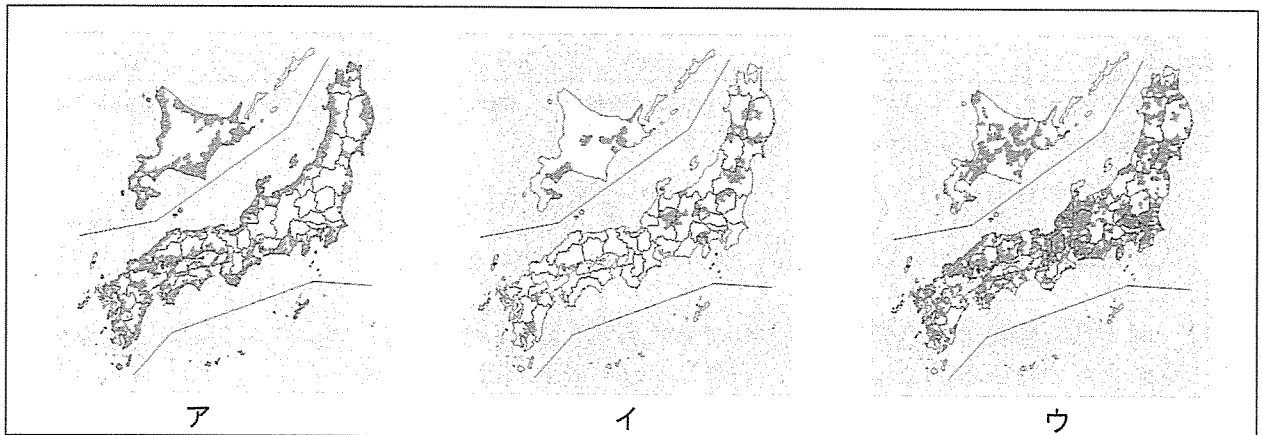
(2) 日常生活で利活用されている地理情報について、以下の①、②に答えよ。

- ① 現在、スマートフォンをはじめとした携帯端末で使用する、地図やSNS等のアプリケーションにおいて、位置情報を用いたサービスが普及している。携帯端末の位置を測定するために用いられている、人工衛星を利用したシステムの総称を何と呼ぶか、アルファベット4文字で答えよ。
- ② 現在、携帯端末が発信する位置情報を含む利用者の情報を「ビッグデータ」として集約し、これらを活用した新たなサービスが様々な分野で提供されている。位置情報を用いたサービスの事例を一つ説明せよ。

(3) 地理情報と防災について、以下の①、②に答えよ。

- ① 次の図2のア～ウは、地震（震度被害）、津波、火山のいずれかの自然災害に関するハザードマップをインターネット上で公開している市町村を示したものである。それぞれどの自然災害に関するハザードマップの公開状況を表したものが、後の語群中のa～cから適するものを一つずつ選び、記号で答えよ。

図2



国土地理院「ハザードマップポータルサイト」より作成。

語群 a 地震（震度被害） b 津波 c 火山

- ② 次の図3は、ある自治体において地域住民が話合いや町歩きを通して得た情報を、Web-GIS（地理情報システム）を活用して地図化しインターネットで公開しているものである。災害対策を検討する上で、自治体が作成する紙ベースのハザードマップだけでなく、図3のような地図を活用することの利点を説明せよ。

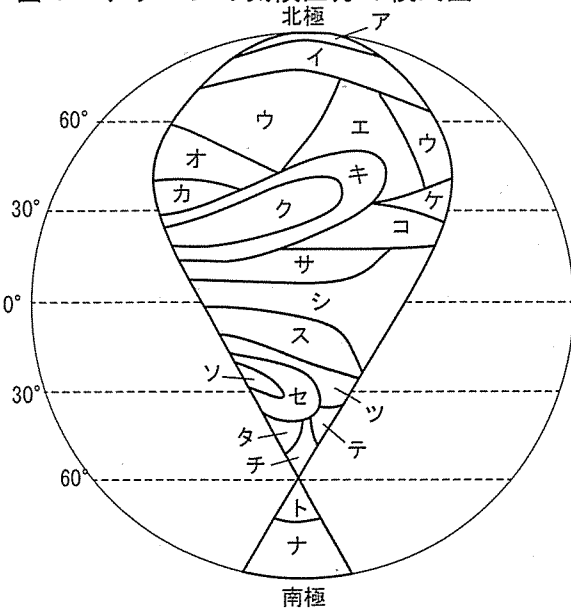
図3

防災科学技術研究所「eコミュニティ・プラットフォーム」を活用して作成された「星崎学区防災マップ」<http://map04.ecom-plat.jp/map/map/?cid=11&gid=135&mid=630>により作成。

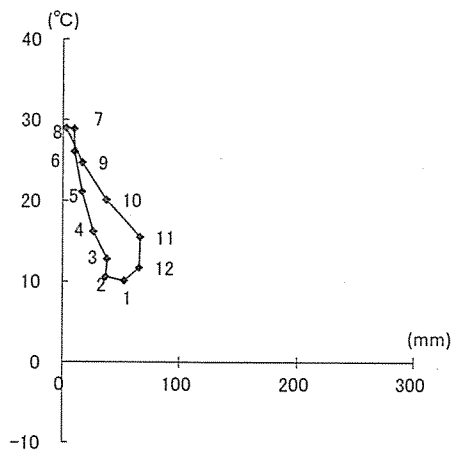
3 気候と地形について、以下の(1)、(2)の設問に答えなさい。

- (1) 図1は、現実の水陸分布に基づいて考えられた仮想大陸上に、ケッペンの気候区分を模式的に示したものである。これに関して、以下の①、②に答えよ。

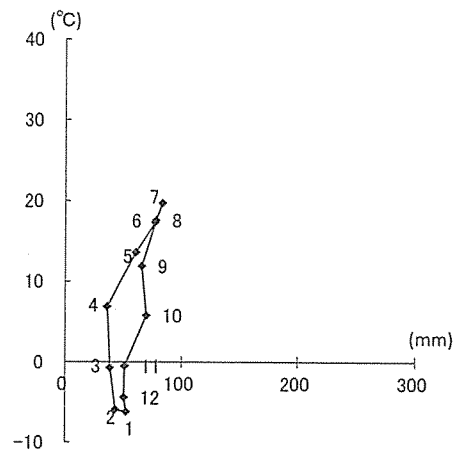
図1 ケッペンの気候区分の模式図



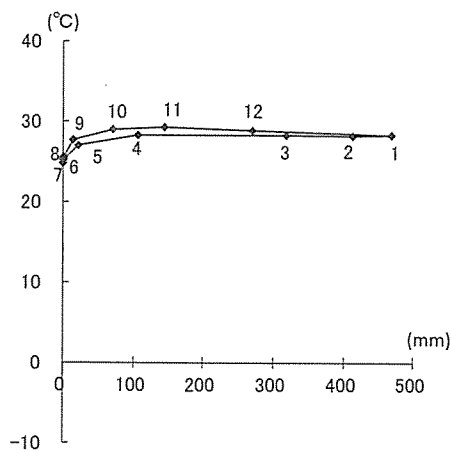
- ① 次の a～f は、図 1 中のア～ナのいずれかの地域に含まれる地点の気温と降水量を表したものである。それぞれの地点が含まれる地域を図 1 中のア～ナから選び、記号で答えよ。



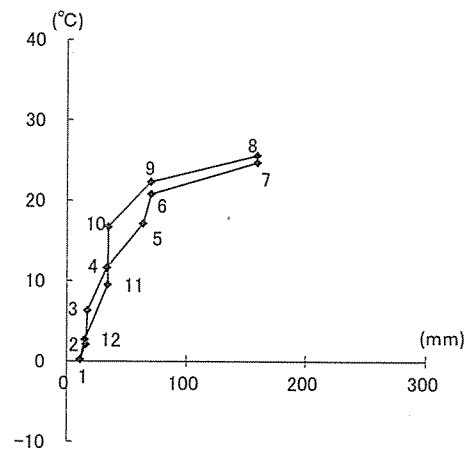
a



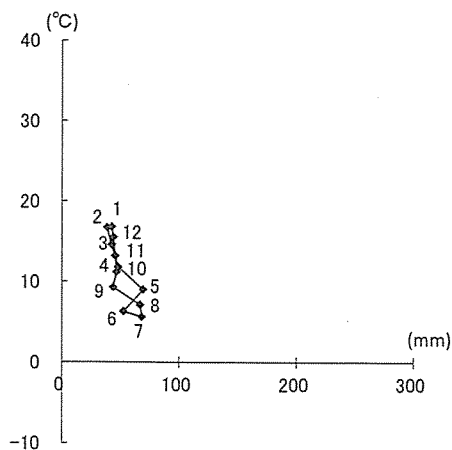
b



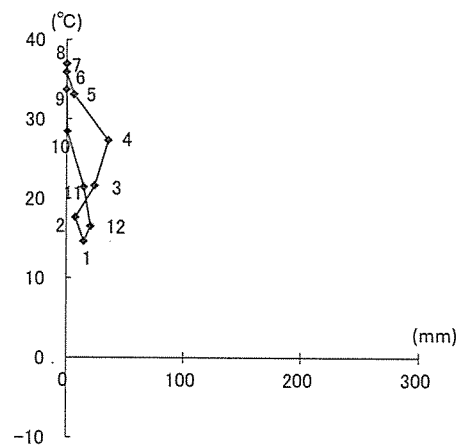
c



d



e



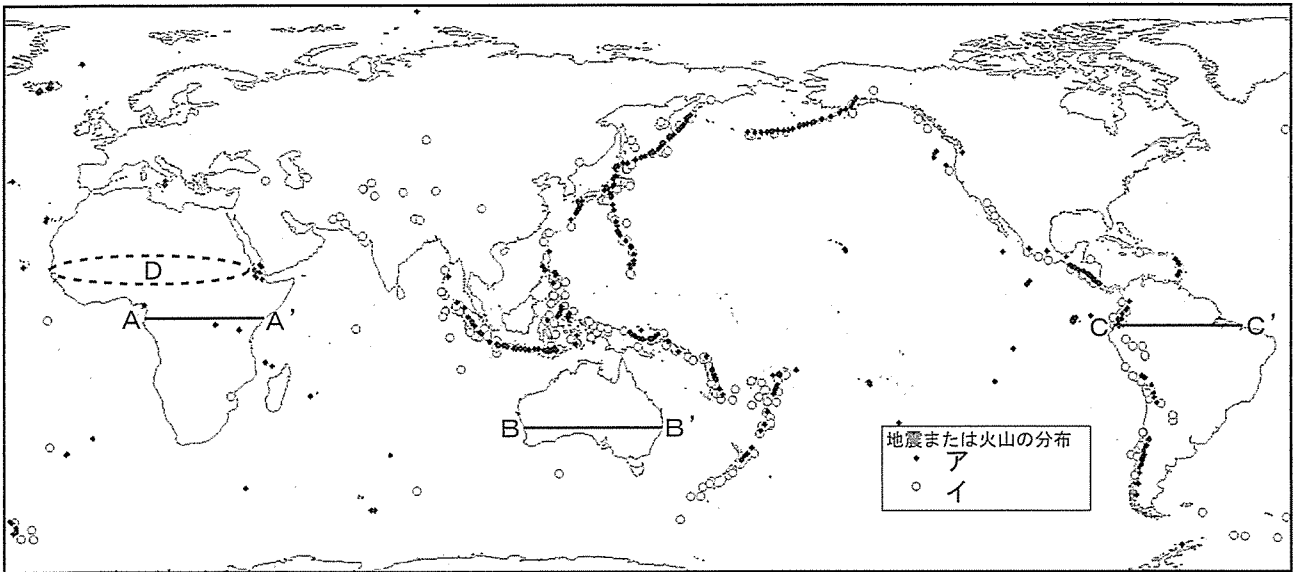
f

気象庁ホームページより作成。

- ② 気候区分を説明する上で、図 1 のような模式図を用いて気候を説明することの利点について記述せよ。

(2) 次の図2に関して、以下の①～③に答えよ。

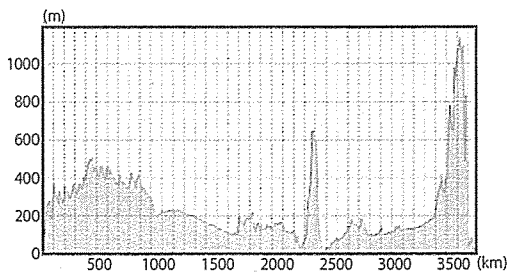
図2



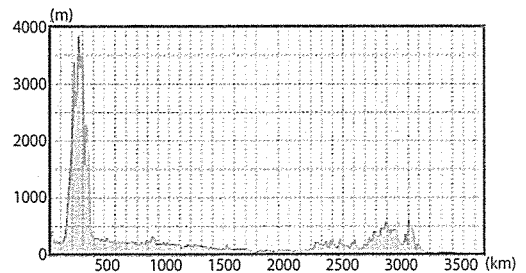
<https://volcano.si.axismaps.io/>などにより作成。

地震は2000年以降の発生したマグニチュード7以上のもの、火山は2000年以降に活動が確認されたものを示している。

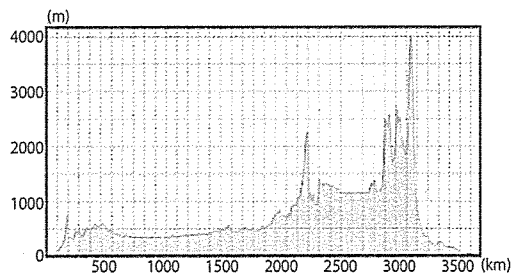
- ① 図2中のア、イは、地震または火山噴火のいずれかの発生地点を示したものである。このうち火山噴火を示したものをア、イのうちから選び、その理由を説明せよ。
- ② 図2中のA-A'～C-C'の断面図として適切なものを、次のカ～クからそれぞれ選び、記号で答えよ。



カ



キ



ク

- ③ 図2中にDで示した、サハラ砂漠南縁の地域では深刻な砂漠化が進んでいる。この帯状の地域の呼称で、アラビア語で「岸辺」や「縁」を意味する語を答えよ。また、この地域で砂漠化が進行している要因を、自然的要因と人為的要因から説明しようとする場合、どのような資料を提示したらよいか。自然的要因と人為的要因それぞれについて、提示したい資料と、それらの資料から説明できることを答えよ。

4 世界の産業について、以下の(1)～(5)の設問に答えなさい。

- (1) 次の表1及び表2は、米と小麦の生産量の上位10か国を示したものである。それぞれの表中のA及びBの国名を答えよ。また、2つの表について説明した以下の文章中の ・ に当てはまる語句をそれぞれ答えよ。

表1 米の生産量 (2018年)

	国名	生産量 (万トン)
1	A	21,213
2	B	17,258
3	インドネシア	8,304
4	バングラデシュ	5,642
5	ベトナム	4,405
6	タイ	3,219
7	ミャンマー	2,542
8	フィリピン	1,907
9	ブラジル	1,175
10	パキスタン	1,080

表2 小麦の生産量 (2018年)

	国名	生産量 (万トン)
1	A	13,144
2	B	9,970
3	ロシア	7,214
4	アメリカ	5,129
5	フランス	3,580
6	カナダ	3,177
7	パキスタン	2,508
8	ウクライナ	2,465
9	オーストラリア	2,094
10	ドイツ	2,026

『データブック オブ・ザ・ワールド 2021年版』(二宮書店)により作成。

米・小麦の生産量ともに第1位と第2位となるA及びBは、ともに人口が多く国内消費量も多い。他に、米・小麦の生産量の多い国としては、パキスタンがある。同国では外来河川である 川の流域で農業生産が盛んであり、特に小麦は上流の 地方で盛んとなっている。

- (2) 次の表3及び表4は、カカオ豆の生産量と輸出量の上位10か国を示したものである。表中のXに当てはまる国名を答えよ。また、現在、カカオ豆などの取り引きにおいて「フェアトレード」の取組が世界的に進められている。「フェアトレード」とは何か、簡潔に説明せよ。

表3 カカオ豆の生産量 (2017年)

順位	国名	生産量 (千トン)
1	X	2,034
2	ガーナ	894
3	インドネシア	660
4	ナイジェリア	324
5	カメルーン	301
6	ブラジル	236
7	エクアドル	206
8	ペルー	122
9	ドミニカ共和国	87
10	コロンビア	56

表4 カカオ豆の輸出量 (2017年)

順位	国名	生産量 (千トン)
1	X	1,510
2	ガーナ	573
3	ナイジェリア	288
4	エクアドル	285
5	ベルギー	237
6	オランダ	231
7	カメルーン	222
8	マレーシア	145
9	ペルー	58
10	ドミニカ共和国	55

『世界国勢図会2020/21年版』(矢野恒太記念会)により作成。

- (3) 次の表5は日本における丸太の国内生産量、丸太の輸入量、木材製品の輸入量の推移を示したものである。丸太の輸入量は年々減少してきているが、その要因として考えられることを、簡潔に説明せよ。

表5

年次	丸太の国内生産量 (千m ³)	丸太の輸入量 (千m ³)	木材製品の輸入量 (千m ³)
1985年	32,944	31,391	28,436
1995年	22,898	25,865	63,141
2005年	17,033	12,119	56,562
2015年	21,580	4,824	44,262
2019年	23,686	4,118	43,346

※木材製品には製材品、木材パルプ、木材チップ、合板等が含まれる。

林野庁「木材需給表」により作成。

- (4) 次の図1及び表6は、船舶竣工量に関するものであり、図1および表6中のX～Zには、それぞれ共通する国名が入る。X～Zに当てはまる国名をそれぞれ答えよ。

図1 船舶竣工量上位3か国の推移

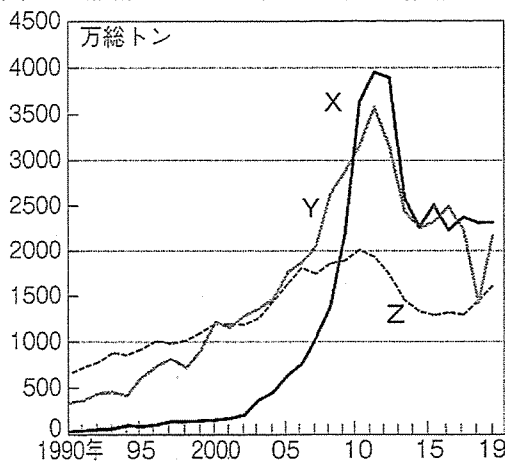


表6 船舶竣工量上位7か国(2019年)

順位	国名	竣工量 (万総トン)	世界全体に占める 割合(%)
1	X	2,322	35.0
2	Y	2,174	32.8
3	Z	1,621	24.4
4	フィリピン	81	1.2
5	ベトナム	56	0.8
6	イタリア	53	0.8
7	ドイツ	47	0.7

『データブック オブ・ザ・ワールド 2021年版』(二宮書店)により作成。

- (5) 次の表7は、自動車の生産台数の上位10か国を示したものである。また、表8は自動車の輸出台数の上位10か国を示したものである。表中の(あ)～(え)は中国、インド、アメリカ合衆国、フランスのいずれかに該当する。各国に該当する記号をそれぞれ答えよ。

表7 自動車の生産台数 (2017年)

順位	国名	台数 (千台)
1	(あ)	29,015
2	(い)	11,190
3	日本	9,691
4	ドイツ	5,646
5	(う)	4,783
6	韓国	4,115
7	メキシコ	4,068
8	スペイン	2,848
9	ブラジル	2,700
10	(え)	2,227

『地理統計 2020年版』帝国書院により作成。

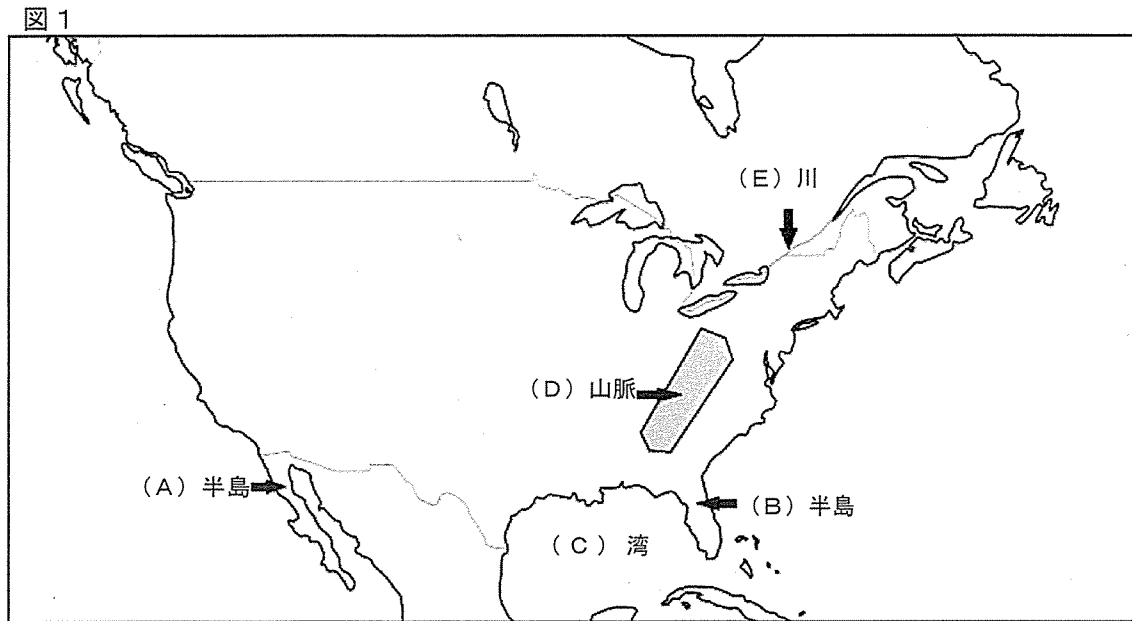
表8 自動車の輸出台数 (2017年)

順位	国名	台数 (千台)
1	(え)	6,365
2	日本	4,706
3	ドイツ	4,589
4	(い)	2,839
5	韓国	2,530
6	カナダ	2,373
7	スペイン	2,318
8	イギリス	1,383
9	(あ)	891
10	(う)	844

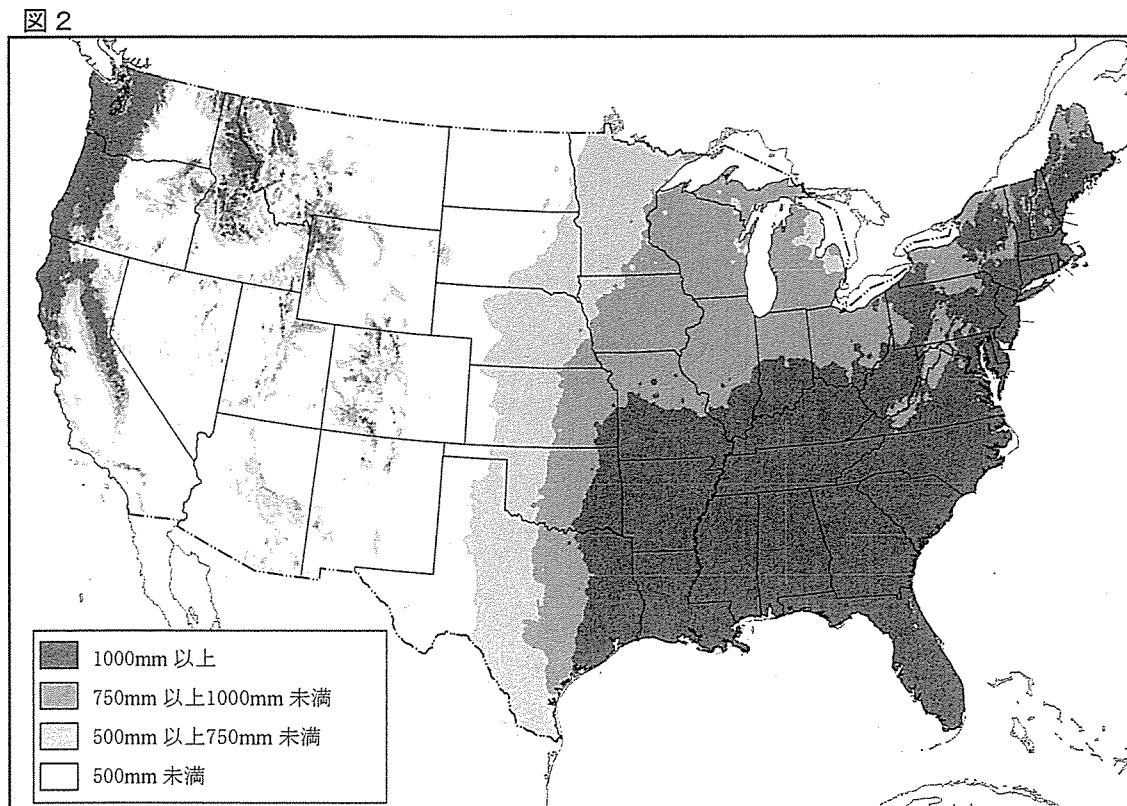
『地理統計 2020年版』帝国書院により作成。

5 アメリカ合衆国の地誌について、以下の(1)～(4)の設問に答えなさい。

(1) アメリカ合衆国の地形を説明するために、以下のような地図を授業で準備した。図1中のA～Eに当てはまる名称をそれぞれ答えよ。



(2) 次の図2は、アメリカ合衆国における降水量の分布を示したものである。この図を用いて、アメリカ合衆国の農業について生徒に説明する際、どのような説明を行うか。「西経100度」の語句を用いて、簡潔に答えよ。



U.S. Geological Survey (http://nationalmap.gov/small_scale/printable/climatemap.html) により作成

- (3) アメリカ合衆国の産業に関する統計を調べていた生徒が、以下の表1について次のような質問をしてきた。あなたはどのように生徒に説明をするか。空欄K～Mに当てはまる文及び語句を簡潔に答えよ。

表1 パソコンの生産台数 (2015年)

順位	国名	台数 (千台)	割合 (%)
1	中国	270,389	98.2
2	日本	3,714	1.3
3	韓国	1,300	0.5
4	(台湾)	41	0.0
世界計		275,444	100

『データブック オブ・ザ・ワールド 2021年版』(二宮書店) により作成。

生徒：アメリカ合衆国といえばコンピュータ産業が盛んなイメージがありますが、この統計ではアメリカが入っていません。なぜなのでしょう？

先生：それはパソコンが だからです。

生徒：では、アメリカのコンピュータ産業とはどのようなことを行っているのでしょうか。

先生：アメリカではコンピュータ産業の中心地としてサンノゼ近郊の「」が知られていますが、パソコンの生産ではなく主に などを行っています。

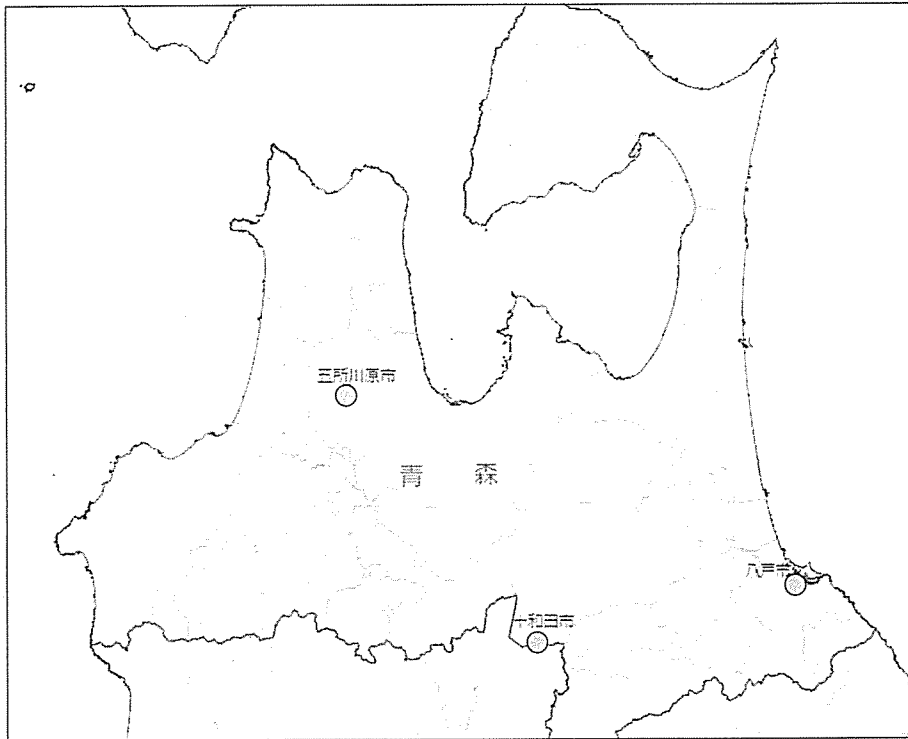
- (4) 次の図3は、欧州宇宙機関 (ESA) が公表したアメリカ合衆国北東部における2019年3月の大気中の二酸化窒素量を示したものであり、色の濃い部分は濃度が高いことを示している。図3中の二酸化窒素量の分布の特徴を述べた上で、その要因を簡潔に説明せよ。

図3

「FOX2 Detroit」HP (<https://www.fox2detroit.com/>) により作成。

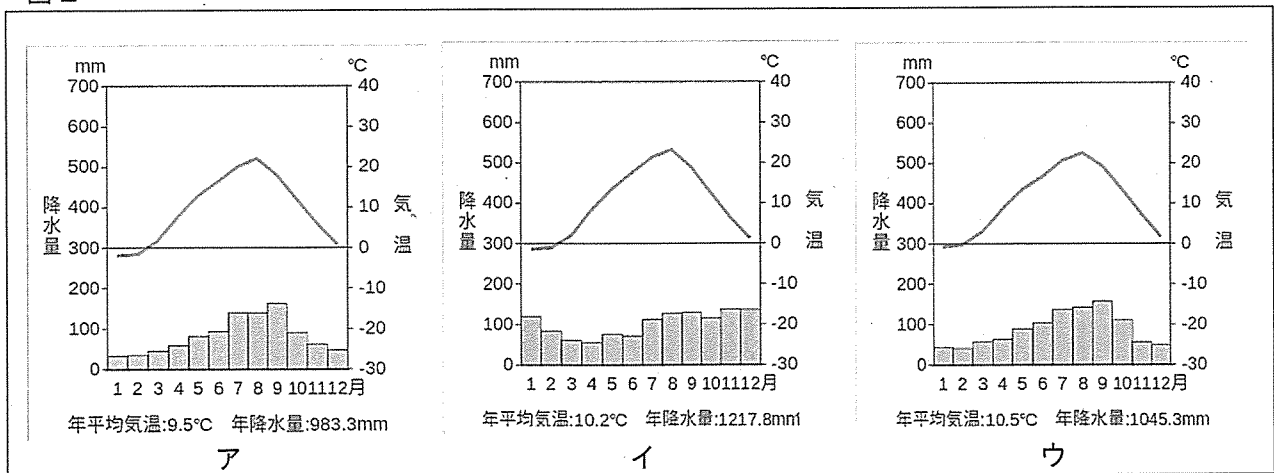
6 青森県五所川原市に関する地域調査について、以下の(1)～(5)の設問に答えなさい。

図 1



図中の市名と ○ 印は観測地点の位置を示している。

図 2



気象庁ホームページにより作成

(1) 図 2 中のア～ウは図 1 中の五所川原市・八戸市・十和田市のいずれかの市の雨温図である。五所川原市の雨温図をア～ウのうちから一つ選べ。また、そのように判断した理由を簡潔に答えよ。

(2) 図3及び図4は、五所川原市の新旧の地形図を示したものである。この図を説明した次の文章中の空欄AおよびBに当てはまる語句をそれぞれ答えよ。

図3

(1971年)

図4

(2021年)

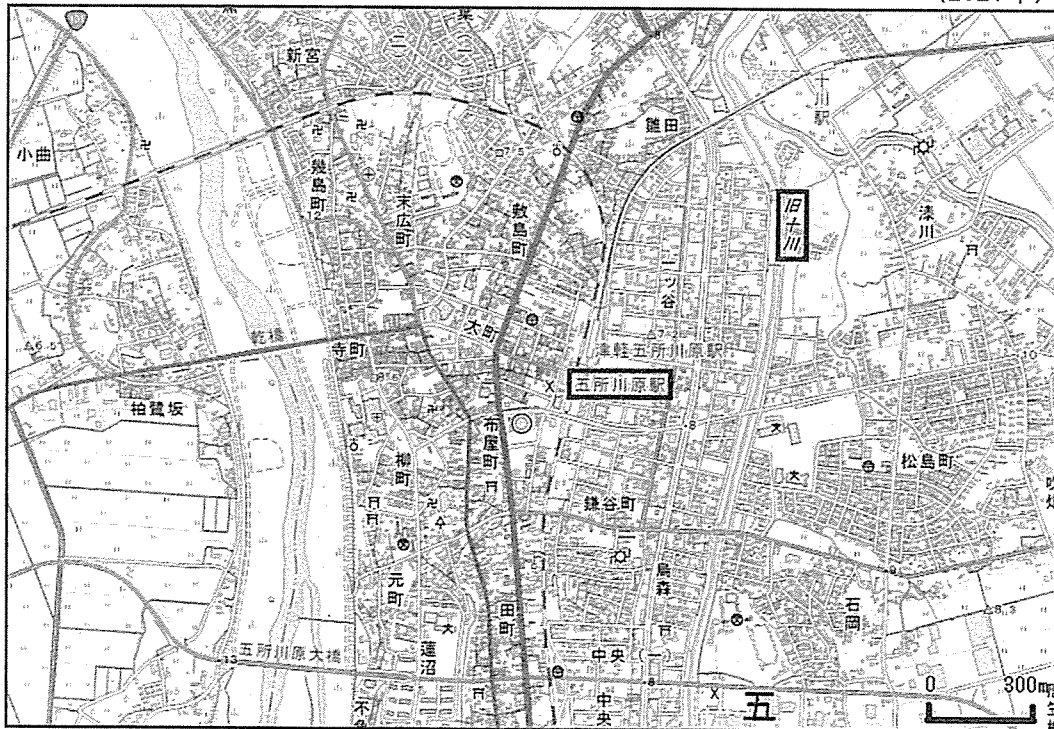
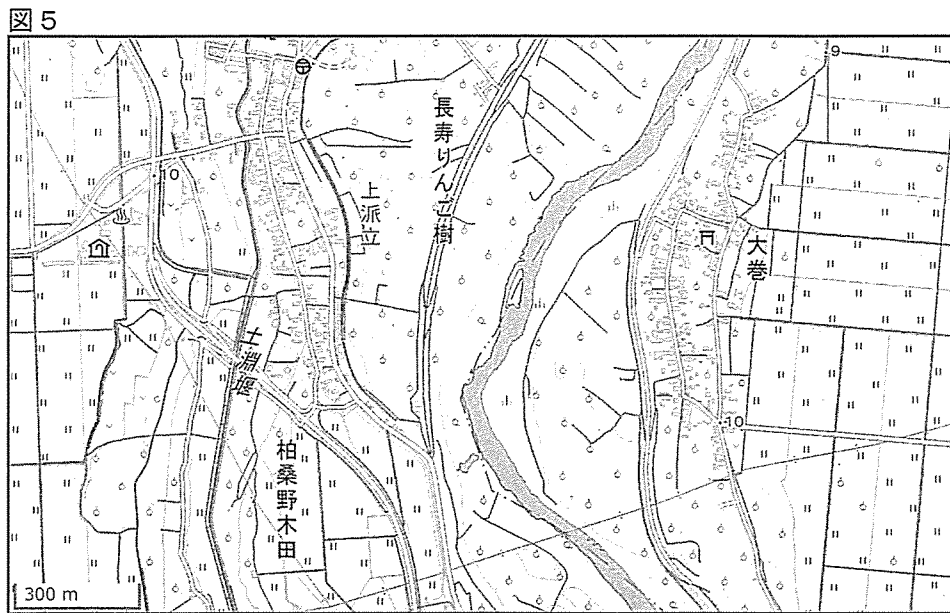


図3は「今昔マップ」(<https://ktgis.net/kjmapw/>)、図4は地理院地図(<https://maps.gsi.go.jp/>)により作成。

図3は1971年の、図4は2021年の地形図を示している。五所川原市の中心市街地は「五所川原駅」の(A)側に位置しており、市街地が拡大してきている様子が読み取れる。市街地の拡大に伴って、市街地の東部を流れる「旧十川」は(B)されている。

- (3) 図5は五所川原市の一部を示した地形図である。五所川原市はリンゴの産地としても知られているが、図5から、どのような地形でリンゴ栽培が行われていることが読み取れるか。その地形で栽培が行われる理由とともに説明せよ。



「地理院地図」(<https://maps.gsi.go.jp/>) により作成。

- (4) 次の写真1は五所川原市の伝統行事「立佞武多(たちねぶた)」の様子である。五所川原市のねぶたは、明治時代から大正時代にかけて高さを競うように製作されたことで「立佞武多」として知られていたが、昭和時代には高さの低いものを製作するようになり、巡行は行われなくなった。その後、町おこしの一環として平成10年代に再び高さを競うねぶたを製作するようになり、同じ時期に実施された公共事業によって、立佞武多の巡行が再び行われるようになった。写真2、写真3は、この公共事業の前後における五所川原市内の様子を撮影したものである。昭和時代に高さを抑えたねぶたを製作するようになった理由として考えられることは何か。以下の写真2、写真3を参考に簡潔に説明せよ。

写真1

「立佞武多」の巡行の様子

写真 2

公共事業実施前の市内の様子

写真 3

公共事業実施後の市内の様子

写真 1～3はいずれも青森県ホームページにより作成。写真 2、写真 3は同じ位置から撮影している。

- (5) 地域調査を実施するにあたり、現地調査の中ではどのような調査を行うことができるか。具体的な手段・方法を 3つ答えよ。

科目	地理 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	氏名	
----	---------	---------	------	----	--

(4年)

1
 (1)①ア イ ウ エ

②

(2)例1

例2

2
 (1)①

②ア イ ウ
 エ オ

③

(2)①

②

(3)①ア イ ウ

②

3
 (1)① a b c d e f

②

(2)①火山噴火

理由

②A B C

③地域の呼称 :

自然的要因 :

人為的要因 :

科目	地理 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号		氏名	
----	---------	---------	------	--	----	--

(4年)

4

(1) A B C D

(2) X

フェアトレード

.....

.....

(3)

.....

.....

(4) X Y Z

(5) 中国 インド アメリカ合衆国 フランス

5

(1) A 半島 B 半島 C 湾

D 山脈 E 川

(2)

.....

.....

(3) K

L

M

(4)

.....

.....

.....

6

(1) 図

理由

(2) A B

(3)

.....

(4)

.....

.....

(5)

.....

.....

.....

以下はあくまでも解答の一例です。

科目	地理 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	氏名	(4 年)
----	---------	---------	------	----	-------

1
 (1) ①ア 防災 イ 説明 ウ 議論 エ 持続可能 (各 2 点 × 4 = 8 点)

② (例) イスラームを信仰する人々が多く暮らす地域を事例として選び、
 イスラームが人々の生活にどのように影響しているか調べ発表させる。 (4 点)

(2) 例 1 (例) 世界の地形の単元において、国土地理院がインターネット上で提供する「地理院地図」を活用して (4 点)
 断面図等を作成しながら地形の特徴を理解させる。

例 2 (例) 生活圏の調査の単元において、生徒がパソコンで作成したレポートや図表を共有し、 (4 点)
 クラス全員で意見交換を行う。

2
 (1) ① 総務省 (統計局) (2 点)

② ア 図形表現図 イ ドットマップ ウ 流線図
 エ 等値線図 オ 階級区分図 (各 3 点 × 5 = 15 点)

③ ウ (4 点)

(2) ① GNSS (2 点)

② (例) 端末利用者の属性や生活圏を分析し、店舗の出店計画に活用するサービス。 (4 点)

(3) ① ア b イ c ウ a (各 2 点 × 3 = 6 点)

② (例) 住民にしか把握できない詳細な情報を共有し、(最新の情報を追加し、) (4 点)
 避難計画に活かすことができる。

3
 (1) ① a カ b ウ c ス d コ e チ f ク (各 2 点 × 6 = 12 点)

② (例) 緯度、大陸の東岸・西岸、隔海度といった気候因子の影響を模式的に表すことで、 (4 点)
 気候区分を理論的に理解できる。

(2) ① 火山噴火 ア (1 点)

理由 プレート境界のうち主に狭まる境界の沈み込み帯や広がる境界付近でみられ、 (4 点)
 衝突帯付近ではほとんどみられないため。

② A ク B カ C キ (各 2 点 × 3 = 6 点)

③ 地域の呼称: サヘル (3 点)

自然的要因: 長期的な降水量の変動に関する資料を提示し、 (4 点)
 この地域で干ばつが続いていたことを説明する。

人為的要因: 近年の家畜数の変化に関する資料を提示し、 (4 点)
 この地域が過放牧の状態にあることを説明する。

科目	地理 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号		氏名	
----	---------	---------	------	--	----	--

(4 年)

- 4
 (1) A 中華人民共和国 B インド C インドス D パンジャブ (各3点×4=12点)

- (2) X コートジボワール (3点)
 フェアトレード 経済的に立場の弱い発展途上国の生産者と、経済的に立場の強い先進国の消費者とが
 対等な関係で取引(貿易)を行い、生産者の経済的自立を図るための取り組み。(4点)

- (3) (例) 主要な輸入先であった東南アジアにおいて、森林資源の保全や国内産業育成の観点から丸太の輸出を
 制限するようになり、輸出は合板などの木材製品が中心となったから。(4点)

- (4) X 中国 Y 韓国 Z 日本 (各3点×3=9点)

- (5) 中国 あ インド う アメリカ合衆国 い フランス え (各2点×4=8点)

- 5
 (1) A カリフォルニア 半島 B フロリダ 半島 C メキシコ 湾
 D アパラチア 山脈 E セントローレンス 川 (各3点×5=15点)

- (2) 西経100度の経線を境として、東側はおおむね年降水量500mm以上の地域で適地適作を行っており、
 西側は年降水量500mm未満の地域で牧畜を行っている。(4点)

- (3) K 組み立て型の工業で、人件費の低い地域で生産がおこなわれる製品 (3点)

L シリコンヴァレー (3点)

M ソフトウェア開発や研究 など(ハードウェア以外の ICT 産業を挙げられればよい) (3点)

- (4) (例) 人口の多い東海岸のメガロポリスや、工業の盛んなシカゴやデトロイトなどで濃度が高い。(4点)

二酸化窒素は自動車の排ガスや工場からの排煙に多く含まれるため、人口集中地域や工業地域で
 排出量が多くなるためである。

- 6
 (1) 図 イ (3点)

理由 冬季の降水量が多く、内陸ではあるが日本海側の気候の特徴が見られるから。(4点)

- (2) A 西 B 流路が整備され直線化 (A:3点) (B:3点)

- (3) 果実栽培は水はけの良い土地が適しているため、自然堤防など河川沿いの微高地で栽培されている。(4点)

- (4) 高くなることで電線に干渉してしまい、電線にぶつからない高さのものを製作するようになったため。(4点)

- (5) 地域の住民への聞き取り (4点)

現地の景観写真の撮影 (4点)

地域の資料館・図書館等での資料収集 など (4点)